

R.7

28/12

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 6 年 7 月 1 日 至 令和 7 年 6 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団幸泉会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県西宮市山口町上山口 4 丁目 26-14

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載
すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 63 年 12 月 21 日

(4) 設立登記年月日 昭和 63 年 12 月 21 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	上谷 幸代	老人保健施設幸泉エルズ管理者
副理事長	上谷 幸美	
常務理事	上谷 萃代	
理 事	西川 育志	高田上谷病院管理者
監 事	松山 泰之	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」
以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療
院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記
載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	高田上谷病院	2810908489	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	一般病床 88床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所				一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	老人保健施設 幸泉エルズ	2850980026	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	入所定員 170名 通所定員 名
介護医療 院				入所定員 名 通所定員 名

- 注） 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
幸泉エルズ 在宅介護支援センター	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	
山口地域包括支援センター 【西宮市から委託を受けて管理】	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	
高田上谷病院 訪問看護ステーション	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	
高田上谷病院 訪問介護ステーション	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	

注） 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】

書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年 8月26日	令和5年度決算の決定
令和6年10月 4日	理事交替の承認
令和6年11月28日	社員の入社
令和7年 1月30日	社員退社及び理事退任の承認
令和7年 2月 3日	老健南館2階フロア廃止の承認
"	訪問介護事業実施の承認
"	訪問介護事業所管理者の承認
"	定款の変更
令和7年 5月19日	令和7年度の事業計画及び収支予算の決定
"	住宅型有料老人ホーム事業実施の承認
"	住宅型有料老人ホーム事業所の管理者の承認
"	定款の変更

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和6年12月1日 高田上谷病院訪問介護ステーション開設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特になし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団幸泉会

※医療法人整理番号 28112

所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

財 産 目 録
(令和 7年 6月 30日現在)

1. 資 産 額 1,437,982 千円

2. 負 債 額 1,608,822 千円

3. 純 資 産 額 △ 170,859 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	332,958
B 固 定 資 産	1,105,004
C 資 産 合 計 (A+B)	1,437,962
D 負 債 合 計	1,608,822
E 純 資 産 (C-D)	△ 170,859

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人社団 幸泉会

※医療法人整理番号 28112

所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

貸 借 対 照 表

(令和7年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	332,958	I 流 動 負 債	798,004
現金及び預金	11,005	支払手形	0
事業未収金	275,681	買掛金	46,747
有価証券	0	短期借入金	475,016
たな卸資産	24,759	未払金	100,500
前渡金	73	未払費用	81,336
前払費用	62	未払法人税等	623
その他の流動資産	21,378	未払消費税等	1,506
II 固 定 資 産	1,105,094	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	1,087,345	預り金	27,049
建物	4,180,490	前受収益	
構築物	90,693	未払給与	65,225
医療用器械備品	176,973	その他の流動負債	
その他の器械備品	140,559	II 固 定 負 債	810,817
車両及び船舶	29,304	医療機関債	
土地	246,036	長期借入金	797,959
建設仮勘定	0	長期未払費用	12,858
その他の有形固定資産	△ 3,776,713		
2 無 形 固 定 資 産	17,139	負債合計	1,608,822
借地権	0	純資産の部	
ソフトウェア	12,248	科 目	金 額
その他の無形固定資産	4,891	I 資 本 金	609,956
3 その他の資産	520	II 資 本 剰 余 金	281,000
有価証券	520	III 利 益 剰 余 金	△ 1,061,816
長期貸付金		繰越利益剰余金	△ 1,061,816
保有医療機関債		繰越利益積立金	
その他長期貸付金		III 評価・換算差額等	
役員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用		繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産			
その他の固定資産		純資産合計	△ 170,859
資産合計	1,437,962	負債・純資産合計	1,437,962

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 幸泉会

※医療法人整理番号 28112

所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

損 益 計 算 書
(自 令和 6年 7月 1日 至 令和 7年 6月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	1,620,745	
2 事業費用	1,729,271	
(1)事業費	1,729,271	
(2)本部費		
本来業務事業利益		△ 108,526
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		△ 108,525
II 事業外収益		
受取利息	63	
その他の事業外収益	20,190	20,255
III 事業外費用		
支払利息	21,038	
その他の事業外費用	6,807	27,847
経常利益		△ 116,117
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	12,500	12,500
税引前当期純利益		△ 128,617
法人税・住民税及び事業税	625	
法人税等調整額		
当期純利益		△ 129,242

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人社団 幸泉会
所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

※医療法人整理番号 28112

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	上谷 幸代	事務長	当法人常務理事、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	2,911	地代	0
役員	上谷 幸代	医師	当法人理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	2,835	地代	0
役員	上谷 幸美	医師	当法人副理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	1,814	地代	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団幸泉会

理事長 上谷 幸代 殿

私（注 1）は、医療法人社団幸泉会の令和 6 年会計年度（令和 6 年 7 月 1 日から令和 7 年 6 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 7 年 8 月 25 日

医療法人社団幸泉会

監事 松山 泰之

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第 51 条第 2 項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第 3 条に規定する重要な会計方針の記載及び第 22 条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。